2026 年 8 月度 技術士包装物流会 関西支部理事会 議事録

日時：2026 年 8 月 20 日（木）16:45～17:30
開催方法：会場・Zoom オンラインでのハイブリッド開催
出席者（会場）：真野支部長、松永副支部長、清水副支部長、森川理事、川崎理事
（ZOOM）：野々山理事、板垣理事、平田
司会進行：清水副支部長
議事録作成：平田

1. 支部長挨拶
- 真野支部長より開会挨拶が行われた。

2. 7 月度本部理事会報告
- 真野支部長より本部理事会内容について報告が行われた。
- 主な報告事項は以下の通り。
  1)8 月開催の本部・包装専士会共催イベントは 60 名超が参加し、好評のうちに終了した。
  2)メーリングリストの不具合については調整が進み、現在は安定運用となっている。
  3)研究会開催時間帯・会場に関するアンケート結果については、会員の意見として従来の開催方式支持が多く、来年度は従来方式へ戻る方向で検討されている。
  4)広報部会として、60 周年記念行事および専用ホームページ開設準備を進める予定。
  5)受験対策委員会では、受講料や説明会内容の見直しを検討中である。

3. 今後の関西支部研究会および来年度研究会・見学会について
（1）2026 年度研究会
- 10 月研究会は以下の内容で実施することを報告した。
  演題：「我々の武器 物流 DX による改善文化」
  講師：三鷹倉庫 中西剛士 氏、亀島康平 氏
- 12 月研究会
  開催時間を 15:00～16:30 へ変更する。
  研究会後に忘年会を開催する。
  忘年会開催を考慮し、会場は新大阪以外（梅田・難波周辺）も候補として検討する。
- 出席者から特段の異議はなく、上記内容で進めることとなった。

（2）2027 年度研究会候補
- 来年度の研究会候補として以下 3 名を提案した。
  田村巧 氏（有馬芳香堂）
  松田修成 氏（マツダ包装技術 W&R）
  藤本信一 氏（三菱重工機械システム）
- 候補者について出席者から特段の異論はなく、今後講演依頼を進めることとした。

（3）2027 年度見学会
- 資生堂大阪茨木工場を候補とし、引き続き調整を進める。
  実施イメージとして、午後集合、14:00～15:30 見学会、その後懇親会、の方向で進めることを確認した。

4. 研究会・見学会申込フォーム改定について
- 研究会申込者の身元確認に関する課題が発生したことを受け、申込フォームの見直しを実施したことが報告された。
- 実施済み事項
  1)「会社名・団体名」を必須入力項目へ変更。
  2)申込時に所属先を確認できるよう改善した。

- 参加申込時の本人確認方法や参加制限の考え方について意見交換を実施した、主な意見は以下の通り。
- 会社名記載のみでは十分な対策にならない場合もある。
- 主催者側の判断で参加をお断りできる旨を事前に明示しておくことが望ましい。
- 電話番号の取得については、現時点では過剰との判断から見送る。

【決定事項】
- 研究会募集ページに、「当会の都合により参加をお断りする場合があります」との注意書きを追加する方向で対応する。
- また、９月本部理事会において、本部の申込フォームについても同様対応を提案する。

5. 2027 年 2 月受験説明会進捗報告（時間の都合で記載のみ）
- 受験説明会開催に向けた準備を継続中。
- 受講料や内容について見直しを検討している。
- 今後委員会内で詳細を詰めていく。

6. CB 誌・マテリアルフロー誌関連
- 10 月号掲載予定原稿について調整案件が発生している。
- マテリアルフロー誌掲載内容については掲載延期を含め調整中。
- 状況によっては代替記事や本部記事との入替えも検討する。
- 必要に応じてバックアップ記事の準備を進める。

7. 物流トピックス報告（時間の都合で記載のみ）
- 野々山理事より提出された物流業界動向は以下の通り。
- 北米・欧州向けコンテナ輸送は増加傾向。
- 東京港大井コンテナふ頭では AI や自動荷役設備を活用した将来構想が進行中。
- 熊本地震および千葉豪雨により国内物流網へ影響が発生している。
- 災害時の物流確保の重要性について共有が行われた。

8. その他
- 音響トラブルについて
  会議中、会場側のマイク・スピーカー不具合により、オンライン参加者の音声が十分伝わらない事象が発生した。
- 次回理事会までに音響環境の改善を実施することとした。
- 議事録作成について
  本議事録については、緊急課題部分について個人名を記載せず、対応内容・再発防止策を中心に記載することを確認した。

以上